

GENERATION-SURVEY-ONE (GS-1)

標準的な作業の流れ

点群データ完成まで約120分 (実働17分)

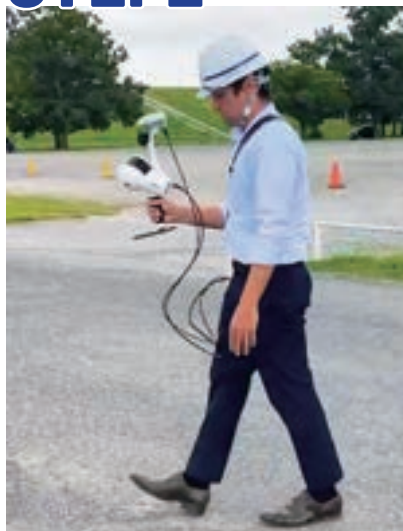
STEP1



基準局 (LIBASE) の設置・観測開始

基準点にLiBaseを設置し
スタティック観測を開始。
基準点がない場合には
ネットワーク型RTKによって
座標を取得することも可能です。
【所要時間15分(実作業1分)】

STEP2



GS-1で現場を計測

本体を起動し、3分間静止状態で置き
8の字に1分歩いてキャリブレーションを
実施し、計測を開始する。
(8の字キャリブレーションは
計測の最初と最後に実施する。)
【所要時間15分(最大)】

STEP3



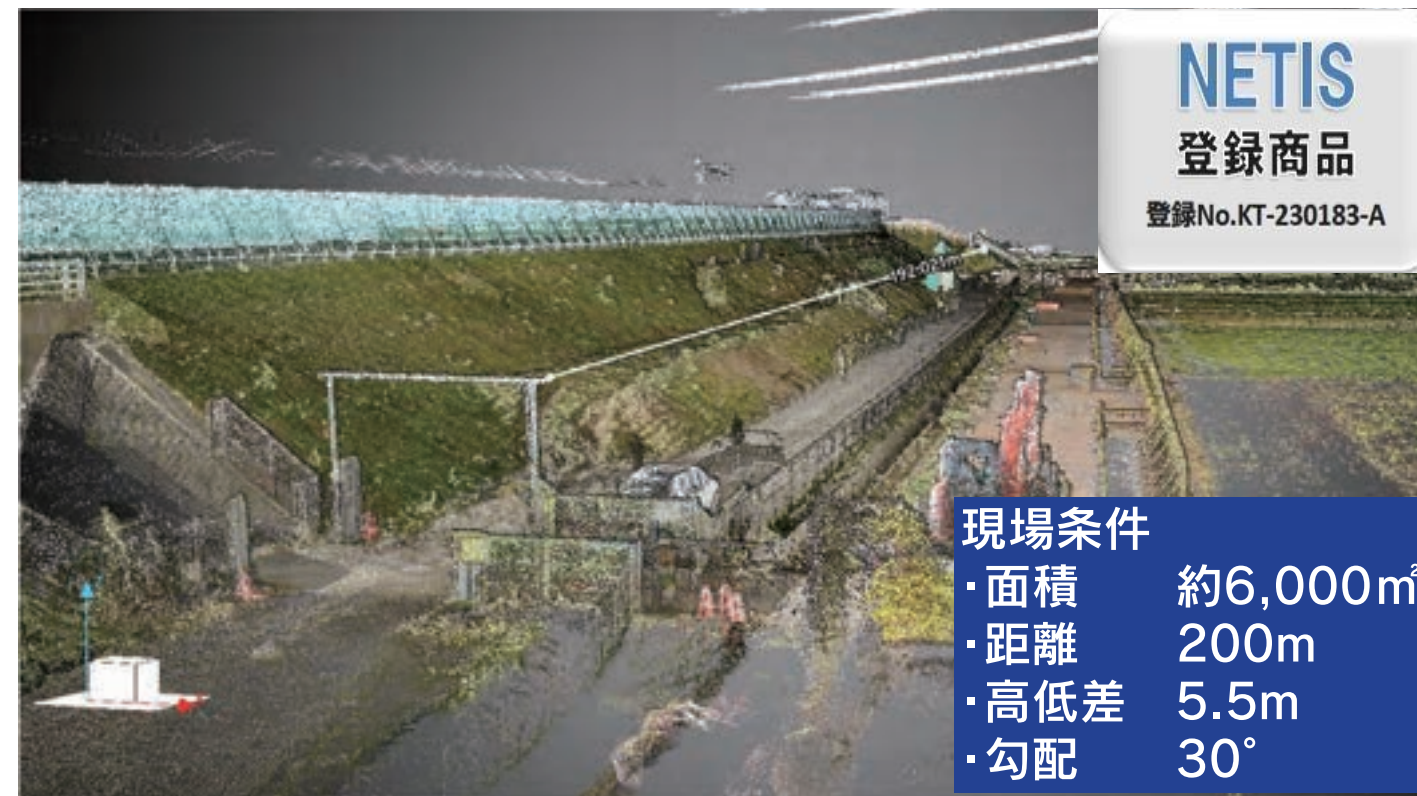
点群生成


1時間程度※で高精度な現場の3D化が可能。
※現場での取得時間によって
所要時間は異なります。
【所要時間90分(実作業1分)】

GENERATION-SURVEY-ONE (GS-1)

作業時間比較

地上型レーザースキャナとの作業時間の比較



	レーザースキャナ & トータルステーション	GS-1
作業時間比較		
座標計測	30分 × 2人	10分 (基地局の設置)
点群取得	180分 × 2人 (1カ所10分計測・18カ所設置)	30分 (1回15分計測 × 2カ所)
点群生成	60分	120分
合計作業時間	480分	160分